



「深い学び」で起きること

校長 山本あさ子

携帯電話とメール、インターネットの融合が進み、2005年には携帯電話からのインターネットアクセスがPCを上回りました。それから約20年弱。そんな短期間で携帯電話が生活の必需品となるほど社会は急激に変化していることがわかります。

社会が変われば、学校の学びも変化していきます。例えば一人一台端末の活用。自分の学びを深めたり、時間や空間を越えて、いろんな人と学び合ったりすることが求められています。ICTの利点と、リアルに人やモノと触れ合う体験的な学びが合体すれば、もっと子どもたちの豊かな育ちにつながるはずです。

「豊かさ」、それは学ぶ前と学んだあとの変化にあります。これまで興味がなかったことに興味をもったり、昨日嫌いだったことが今日は好きになっていたり、もっと知りたいと本をめくったり。大人も子どもも学びが深いとき、必ずその後の変化が起きます。

「深い学び」が起こす子どもの成長は、学校だけでは気がつかないことがたくさんあります。保護者や地域の皆様の気づきと学校の気づきを合わせたら、きっとすごい化学変化がおきて、子どもたちの成長の強力な支えになるはず。そして、子どもの成長の気づきが共有できる日の出地区、私はそう思っています。



↑教育大岩見沢校 大山祐太准教授によるアダプテッドスポーツ授業
(2023/11/14撮影)

(参考:安齋勇樹氏「深い学びって何だろう?授業に「参加」していること自体を「学習」と捉える寛容さを」、学習指導要領、第103回教育委員会対象セミナーICT 機器の整備計画/校務情報化の推進)

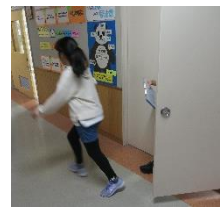


いざという時に備えて

7日に大きな地震を想定した避難訓練を実施しました。

この日は休み時間に地震が発生し、防火扉が閉まった中で避難するという訓練でした。子どもたちは「おかしもち」の約束を守り、避難指示を出してから3分43秒で避難を完了することができました。

日本は「地震大国」と言われるほど地震の多い国です。11月だけでも小さな地震を含め100回以上の地震が日本各地で起きていて、いつ、どこで大きな地震に遭ってもおかしくありません。いざという時にどのような行動を取るべきかを考えておくことは、自分の命を守るためにとても大切です。



ご協力ありがとうございました

10月24日からPTAのお声がけにより実施していました「雑巾一枚運動」が11月10日で終了しました。

2週間ほどの短い期間でありましたが、合計で236枚もの雑巾が集まりました。

日常の掃除だけでなく、大掃除や床のワックス掛けの時など、学校では雑巾を使う機会が多くあります。雑巾の寄贈は学校として大変ありがたいことです。

皆様のご協力に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



笑顔かがやいた 学習発表会!

「みんなが主役! 笑顔かがやく 最高の学習発表会」というテーマのもと、10月28日(土)に学習発表会を開催しました。

本番での子どもたちは、今まで以上に目が輝やいていました。「これまで一生懸命頑張ってきた」という自信の表れだったのだと思います。発表が終わった後は、笑顔いっぱいの子供たちでした。「やりきった」という満足感の表れだったのだと思います。

お越しいただいた皆さんの温かい拍手が子どもたちの笑顔を引き出してくれました。本当にありがとうございました!



1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



4年生の発表



5年生の発表



6年生の発表



12月の主な行事予定

日(月)	行事内容	日(月)	行事内容
1日(金)	ハンディキャップ授業(3年)	13日(水)	教育相談(～15日)
	認知症サポーター講習(5年)	15日(金)	冬休み図書貸し出し
4日(月)	茶道教室	18日(月)	茶道教室
5日(火)	参観・保護者会(高学年)	19日(火)	英検 ESG(6年)
	出前授業(6年)	22日(金)	2学期終業式
6日(水)	参観・保護者会(低学年)		大掃除
7日(木)	参観・保護者会(中学年)	25日(月)	冬休み学習会
8日(金)	日の出小公開研究会	26日(火)	冬休み学習会
	5時間授業(14:10下校)		